

## 鯉淵学園農業栄養専門学校の3ポリシー

### ディプロマポリシー

本校は、所定の課程を修了し、農と食の発展方向を正しく判断・指導できる技術・実務運営能力を持つものに対し卒業を認定する。

- (1) 食物の生産から消費まで、実践的な理論を理解し、技術を身につけている。
- (2) 幅広い視野を持ち、国内外の多くの人と協力して問題を解決できる。
- (3) 発展し続けてゆく農と食の融合的高度化に積極的に寄与できる。

### カリキュラムポリシー

本校は、ヒューマニティを基調とした、広い視野と科学的な考え方と実践力を養成するため、講義・実習を以下の考え方により開講する。

- (1) 農と食の分野において必要な知識・技能を取得するために専門科目を配置する。
- (2) 国際社会を念頭に広い視野を醸成し、必要な知識・技能を習得するために基礎科目を配置する。
- (3) 学生が自ら課題を設定し、問題を解決、プレゼンテーションできる能力を養成するために特別研究（プロジェクト学習）を配置する。
- (4) 定期考査の他、提出された課題により評価する。

### アドミッションポリシー

本校は、農や食に強い関心を持ち、学習意欲に満ち、国内外の多くの人々と、協力していく態度を持った学生を求めている。

- (1) 協調性、主体性を持ち、多くの人とコミュニケーションがとれる人
- (2) 高等学校の教育課程同等またはそれ以上の知識、技能、思考を備えている人
- (3) 社会が抱える問題に対し、科学的根拠に基づいた探求に意欲がある人。